

利 用 者 の 声

レーザ肉盛による高精度金型修復技術の開発

石川サンケン株式会社

管理総括部 経営企画部 企画課 金型技術係
松本 浩 様

URL:<https://www.sanken-ele.co.jp/ishikawa/>

羽咋郡志賀町梨谷小山ハの5

TEL.0767-32-8111

- 代 表 者 川端 典秀
- 設 立 1978年7月
- 事業内容 半導体製造



弊社は、石川県内4ヶ所の拠点にてサンケン電気のパワー半導体製品のアッセンブリを担当し、グローバルに製品を供給、高耐圧・高耐久性が求められる自動車や、省エネに直結する白物家電のインバータ制御部などに幅広く用いられています。

工業試験場には、製造工程で使用する金型部品や機械部品の評価など製造上の課題に対して調査・分析にご協力を頂いています。その中で、レーザ肉盛による金型修復技術に関して工業試験場と共同研究に取り組んで

います。その結果、図に示すように修復困難な金型の打痕に対してレーザ肉盛を施し、表面仕上げを行うことでキズを完全に埋め、既存面と変わらない程に再生できるようになりました。現在も、僅かな傷や打痕が原因で規格外とされていた金型や装置部品に対して修復技術の高精度化を進めています。適用可能な金型が多くなれば、生産コスト削減やリードタイム短縮などに大きく貢献するものと期待しています。

弊社では、この修復は環境にも配慮した未来志向の技術であると考えており、工業試験場には引き続き技術開発へのご協力をお願いしたいと考えています。

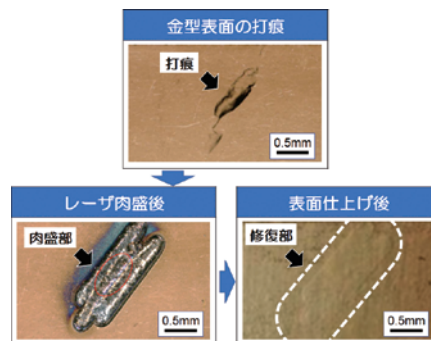


図 レーザ肉盛による金型表面打痕キズの修復